

# 企業家の人生 マンガで学ぼう

大阪商工会議所の大阪企業家ミュージアム(大阪市中央区)が、企業家の人生を漫画冊子としてシリーズ化する取り組みを始めた。第1弾は、江崎グリコの創業者、江崎利一氏(1882-1980年)。同ミュージアムでは「漫画にすることで中高生の若い世代に読んでほしい、社会に貢献したいという、企業家の根底にある志を感じてほしい」と話している。同ミュージアムは平成13年に開設され、大阪が生んだ105人の企業家を紹介。全国から修学旅行生らが来館しているが、企業家の写真パネルや文字での説明だけでは、なかなか中高生をひきつけることができず、漫画化を思いついたという。

## 企業家ミュージアムが冊子に

今回は、江崎氏の苦学した子供時代や、借金を残したまま父親が亡くなり、昼に薬屋をしながら、朝は塩の行商、夜は登記代筆業で寝る間を惜しんで仕事をした生い立ちを紹介。また、グリコゲン入りのキャラメルを発売するなど、当時の子供たちの栄養や健康を第一に考えた製品づくりにこだわったことなどが描かれている。担当した同ミュージアムの興津厚志さんは「今、食品偽装など自己中心的な企業を取りざたされている。漫画を通して、一流と呼ばれる企業家の社会貢献に対する強い志や、創意工夫、決断力を若い人たちに感じてもらいたい」と話している。

## シリーズ第1弾は江崎利一氏



大阪企業家ミュージアムが作成した漫画冊子「企業家の人生に学ぶ①江崎利一」